

# Title 3 話し合いを促進するためのアクティビティ

## 会話のキャッチボール

話し合いのウォーミングアップをしましょう。

### 準備物

模造紙、ペン

- ① ペアで向かい合って座ります。
- ② 話題をボールにたとえて、話をやりとりする会話のキャッチボールをしてみましょう。
- ③ 話し合いの内容が、どのように変容していったか、二人でふりかえってメモします。
- ④ 話題のボールを受け止めることば、投げることばには、どのようなことばがあるかを確かめます。

全体の進行役は、5～10分の時間を決めます。気軽な世間話から、リズムカルに話をやりとりしてみましょう。

話をやりとりすることによって、「話題＝ボール」がどんどん変容していくことに気づきます。

話し合いは、一方的な話ではなく、相手とともに話をつくりあげていく共同作業であることを再確認します。



▲話し合いのウォーミングアップ!!

## 鍋型発想会議

鍋を囲むようにしてアイデアを出し合ひましょう。

- ① 6名前後のグループごとに分かれて、八角形または丸く切った大判用紙の周囲にすわります。
- ② テーマについてのアイデアや考えを、用紙が自分に面している部分に自由に書きます。
- ③ 右(左)回りに紙を回し、自分のところに来るまでに、隣りの人が書いたアイデアに付け足すアイデアを書き加えていきます。
- ④ 書き込んだ用紙を通してお互いの考えがわかったところで話し合いを始めて、テーマを深めます。

### 準備物

八角形または丸く切った大判用紙、ペン

大判用紙は、事前に切って、参加人数に応じた枚数を用意しておきます。

図やイラストなども入れて、思いついたアイデアを書き出します。

中華テーブルのように用紙が回っていきます。



鍋型発想会議の様子：参加者が鍋をつついているような雰囲気です。

# 三角学習

最少人数で三角学習を濃縮体験しよう。

- ① 3人組に分かれて、お互いに見合うことができる三角形に座ります。
- ② 3人による話し合いには、どのような要素が含まれるのか、チェックカードで確認します。
- ③ テーマについて、3人で話し合います。
- ④ 話し合いを振り返り、チェックカードに記入します。

## 準備物

チェックカード

机をはさんで三角形になっても、机をとりはらってもいいです。

チェックカードを見ながら、3人による話し合い学習の意義をつかみます。

時間に応じて、もう一度、異なるメンバーの3人組をつくって、3人の話し合いをすれば、学習効果は深まります。



**三角学習チェックカード** (自分を表現し、他者を思いやり、文殊の知恵を生み出し、合意を形成する！  
社会参画コミュニケーション・トレーニング)

名前( ) ( ) ( ) 年 月 日 ( ) 分間

視 点	いくつできた？	ど ん な こ と ？
自分の考えを表現しましたか？	○ ○ ○	..... ..... .....
文殊の知恵(新たな考え)は出ましたか？	○ ○ ○	..... ..... .....
合意(話し合いの一致点)はありましたか？	○ ○ ○	..... ..... .....